

福井市立幼稚園の概要

1 福井市立幼稚園の教育基本方針

学校教育法第22条において、「幼稚園は、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的とする」とされています。

福井市立幼稚園では、幼児期の特性を踏まえ、環境を通して幼稚園教育を行うために、次の3点を重視し、幼児の主体性を考慮した教育的価値のある環境づくりを行っています。

(1) 幼児期にふさわしい生活の展開

幼児期でなければ経験できないような生活を心行くまで楽しみながら、生きる力の基礎となる心情、意欲、態度を身に付けていくためには、

- ・教師との信頼関係に支えられた生活
- ・興味や関心に基づいた直接的な体験が得られる生活
- ・友達と十分にかかわって展開する生活

を展開していくことが必要です。

(2) 遊びを通しての総合的な指導

教師は、幼児の遊びが多様な意味を含んだ総合的なものであると認識し、

- ・幼児が何を求めているのか
- ・興味を持っていることは何か
- ・幼児の発達にとってどのような環境の構成や援助の仕方が必要か

を見極めながら、幼児の育ちつつある面や良さに目を向け、幼児の行動や態度を肯定的に受け止め指導しています。

(3) 一人一人の発達の特性にに応じた指導

教師は、発達の過程が一人一人多様であり異なっていることや、生活経験・月齢の差などが発達に大きな影響を及ぼしていることを十分に考慮し、幼児と生活を共にする中で、一人一人の幼児の発達の特性或その幼児らしい行動の仕方・考え方などを理解しながら、柔軟な指導を展開することが大切です。

2 福井市立幼稚園の教育目標

福井市立幼稚園では、幼稚園教育の基本に基づき、幼児の心身の発達、幼稚園や地域の実態、保護者の願いを踏まえて、教師間の共通理解を図り、未来に向かって大きくはばたく心豊かな幼児を目指して、次のように教育目標を設定しています。

生きる力の基礎を培い、心身ともに健やかな子を育てる

元 気 に 遊 ぶ 子	友 達 と 仲 よ く す る 子	き ま り を 守 る 子	自 然 の 不 思 議 さ に 子	生 命 を 大 切 に す る 子	自 分 の 気 持 ち を 表 現 す る 子	最 後 ま で や り ぬ く 子	や さ い し や く り の あ る 子	よ く 考 え 夫 す る 子	話 が 聞 け る 子
----------------------------	---	---------------------------------	---	---	--	---	---	--------------------------------------	----------------------------

3 福井市立幼稚園が目指す子ども像

幼稚園は子どもがはじめて出会う学校です。

幼児はいろいろな遊びをとおして、たくさんのことを学び、身に付けていきます。福井市立幼稚園では、友達とのかかわり、豊かな自然とのふれあい、地域と人とのかかわり、家庭とのつながり、小学生とのつながりをとおして、次に掲げる5つの基礎的な力を培っています。

(1) 健康な心と体

基本的な生活習慣や態度を育て、健全な心身の基礎を培います。

(2) 自立心・人とのかかわり

自分で考えて行動する力や他者への思いやりの心を培います。

(3) 思考力の基礎

遊びの中で考えたり試したり工夫したりする力を育て、思考力の芽生えを培います。

(4) 言葉の獲得

経験したことや考えたことを話したり、人の話を聞いたりしながら、言葉で伝え合う力を養います。

(5) 表現力

園生活の多様な経験を通して、豊かな感性を育て、想像力や表現力を養います。

4 福井市立幼稚園の教育カリキュラム

福井市立幼稚園のほとんどの園が小学校に併設していますので、体育大会等の行事や日常の保育の中で小学校との交流を行ったり、「なかよし交流会」「交流保育」等を通して他の幼稚園と交流したりするなど、体験を重視した教育を行っています。

(1) 1日の主な流れ（標準）

8：10 ～	登園
～ 8：30	準備 着替え
8：30 ～ 8：50	朝の会 健康観察
8：50 ～10：30	好きな遊び 園庭やプレイルームで、したい遊びを見つけて友達と一緒に遊びます。
10：30 ～10：50	片付け
10：50 ～12：00	クラスでの活動 みんなで製作をしたり、ゲームや運動遊びをしたり、歌を歌ったりします。
12：00 ～13：25	給食 小学生と同じ給食を食べます。 片付け 栄養のバランスと子どもの嗜好を考えて献立が立てられています。
13：25 ～13：40	掃除
13：40 ～14：30	クラスでの活動 着替え 絵本の読み聞かせ 遊んだことや楽しかったことを話します。
～15：00	帰りの会 降園

(2) 1年間の主な行事（標準）

学期	月	主な行事	学期	月	主な行事
1 学 期	4月	入園式・始業式 健康診断	2 学 期	10月	秋季休業 始業式 演劇鑑賞
	5月	交通安全教室（＊） 春の遠足（＊）		11月	中学校区教育ウィーク（＊）
	6月	プール遊び		12月	クリスマス会 冬休み
	7月	七夕まつり 夏休み（夏季保育）		1月	かるた会 なわとび大会（＊）
	8月	みんなで遊ぼう会		2月	豆まき わくわく交流デー（＊）
	9月	運動会（＊） 交流保育			新入園児を迎える会 6年生を送る会（＊）
	10月	秋の遠足（＊） いもほり 終業式		3月	ひなまつり 卒園式・修了式

年間を通して随時行う行事として、園外保育・誕生会・保育参観・保護者懇談会・避難訓練があります。

（＊）は小学生と交流して行うことが多い行事です。

(3) 教育時間

月～金曜日 8時10分～15時ですが、園により異なります。
※保護者の急病など特別な事情がある場合、最長16時まで対応します。

(4) 学期・夏季等休業日（標準）

4月1日から3月31日を年度の単位とした2学期制で、夏季等休業日があります。	
1学期	4月1日～10月の第2木曜日
2学期	10月の第2木曜日の翌日～3月31日
（長中期休業日）	
学年始休業日	4月1日～4月5日
夏季休業日	7月21日～8月28日
秋季休業日	10月の第2木曜日の翌日～5日間
冬季休業日	12月24日～1月7日
学年末休業日	3月25日～3月31日

(5) 利用者負担（保育料）

子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、平成27年度から保護者の世帯の市町村民税所得割額に応じた額になりました。

別途、教材費、給食費、PTA会費等が必要です。

5 福井市立幼稚園一覧

	幼稚園名	所在地	電話	定員 (名)	対象児	教育時間	「園の教育目標」 ・めざす幼児像	園の特色
1	大安寺幼稚園	田ノ谷町 14-6	59-1043	70	3歳児 4歳児 5歳児	8:10~15:00	「心豊かでたくましく、積極的に取り組む子どもの育成」 ・進んで取り組む子 ・豊かに表現する子 ・心身ともに健やかな子	・異年齢児が関わり合いながら、共に刺激し合い、遊びを進めている。 ・地域の豊かな自然に触れる機会を多くもち、さまざまな直接体験を重視している。 ・併設校の小中学生や、地域の方々との交流活動を通して、人と関わる力や、思いやりの心を育てている。 ・公民館と連携した「子育て広場」で未就園児とのふれあい活動を行っている。
2	麻生津幼稚園	浅水二日町 28-5	38-1001	105	3歳児 4歳児 5歳児	8:05~15:00	「心身ともにたくましい子の育成」 ・よくかんがえる子 ・なかよくする子 ・がんばる子	・小学校の体育館や校庭でのびのび活動したり、養護教諭や栄養職員と連携して保健指導、栄養指導を行ったりなど、健康な体づくりを推進している。 ・福井鉄道を利用してハーモニーホールや西山公園へ出かけたり、園の畑で野菜を育てたりなどの体験活動を積極的に行っている。 ・小学校や地域のこども園、幼稚園と連携し、園小の接続を考えた活動を行っている。 ・月1回「ちびっこクラブ」で未就園児とのふれあいを行っている。
3	岡保幼稚園	河水町 18-8	54-5824	70	5歳児	8:10~15:00 〈月・火・水・金〉 8:10~14:10 〈木〉	「自ら学び、共に生きる子どもの育成」 ・たくましい子 ・思いやりのある子 ・かんがえる子	・あいじょう畑で野菜を育てたり、運動遊びや伝承遊びを取り入れたりして、健康でたくましい心と体の育成を推進している。 ・地域の豊かな自然に触れる機会を多くもち、さまざまな体験活動を重視している。 ・近隣の保育園児との交流活動（体育大会、遊びに招待する）、併設校の小中学生との交流活動（集会、低学年合同活動など）を通して、保幼小の接続を考えた連携を深めている。

	幼稚園名	所在地	電話	定員 (名)	対象児	教育時間	「園の教育目標」 ・めざす幼児像	園の特色
4	東藤島幼稚園	藤島町 44-8	54-2825	70	4歳児 5歳児	8:05~15:00	「心豊かにたくましく 生きる子どもの育成」 ・なかよく遊ぶ子 ・がんばる子 ・考える子	・異年齢のつながりを多くもち、おもいやりの気持ちを育てている。 ・年間を通しサッカー教室を開催するなど、運動遊びを計画的に取り入れ、健康な体づくりを推進している。 ・毎月、地域のボランティアや保護者による読み聞かせを行い、豊かな心を育てている。 ・隣接の保育園児や併設校の小学生との交流活動を通して、保幼小の接続を考えた連携を深めている。 ※H30年4月1日より公立認定こども園に移行予定ですので、H30年度の園児募集はありません。
5	殿下幼稚園	風尾町 6-24	97-2511	70	3歳児 4歳児 5歳児	8:10~15:00	「心豊かにたくましく 生きる子どもの育成」 ・よく考え表現する子 ・思いやりのある明るい子 ・心身ともにたくましい子	・小・中学校に併設した幼稚園で、少人数によるきめ細やかな指導のもと、小学生との交流活動や幼稚園から中学生までの縦割り活動を行う。 ・福井市の中心部から西南西約20kmの山間に位置し、美しい自然やふるさと文化に触れる活動を行う。また、四季を通して園外保育を積極的に行う。 ・近隣の幼稚園児との交流活動を通して、同年齢の集団活動が経験できるように配慮する。 ※現在休園中です。H30年4月に入園希望の場合は、当園もしくは学校教育課(20-5350)までお問い合わせください。
6	鶉東部幼稚園	仙町 6-4	59-1076	40	3歳児 4歳児 5歳児	8:10~15:00	「明るくのびのびと行動し、 思いやりのある子の育成」 ・たくましい子 ・すすんで取り組む子 ・思いやりのある子	・異年齢児とのかかわりの中で、学びや思いやりの心をはぐくんでいる。 ・運動遊びを保育の中に計画的に取り入れている。また、栽培活動に取り組み食への関心を高め、健康な体づくりを推進している。 ・近隣のこども園児や小学生との交流活動を通して、園小の接続を考えた連携を深めている。また、近隣幼稚園との交流を継続的に行っている。 ・地域の行事に参加し、人とのかかわりを大切にしている。 ・豊かな自然に触れる機会を多くもち、さまざまな直接体験を行っている。

	幼稚園名	所在地	電話	定員 (名)	対象児	教育時間	「園の教育目標」 ・めざす幼児像	園の特色
7	本郷幼稚園	大年町 65-32	83-0922	40	3歳児 4歳児 5歳児	8:10~15:00	「自ら学びたくましく ともに生きる子の育成」 ・なかよくする子 ・がんばる子 ・表現する子	・近隣の保育園児、併設校の小学生との交流活動を通して、保幼小の接続を考え連携を推進する。また、近隣幼稚園との交流保育（なかよし交流会）を継続的に行う。 ・さわらび山散策で豊かな自然に触れたり、本郷田や畑で栽培活動に取り組んだりしながら、豊かな直接体験ができるようにする。 ・異年齢保育や小学生との交流を通して、思いやりの気持ちを育てる。 ※現在休園中です。H30年4月に入園希望の場合は、当園もしくは学校教育課（20-5350）までお問い合わせください。
8	鷹巣幼稚園	和布町 3-6	86-1114	35	3歳児 4歳児 5歳児	8:15~15:00 〈月・火・水・金〉 8:15~15:15 〈木〉	「心豊かで実践力のあ るたくましい子ども の育成」 ・たくましい子 ・なかよく遊ぶ子 ・思いやりのある子 ・自然を愛する子 ・進んで取り組みやりぬく子	・地域の豊かな自然に触れる機会を多くもち、ワカメ取りや鷹巣梅収穫などさまざまな直接体験を重視しながら保育に取り入れている。 ・幼小中併設園の利点を生かし、小学生とは体育や縦割り活動で一緒に交流し、中学生とは家庭科を通して交流を図っている。 ・運動遊びを積極的に取り入れ、小学生と一緒に鬼ごっこやしっぽとりなどを取り入れている。また、食への関心を高め、健康な体づくりを推進している。
9	長橋幼稚園	長橋町 18-48	86-1119	20	3歳児 4歳児 5歳児	8:10~15:00 〈月・火・水・金〉 8:10~14:30 〈木〉	「心身共に健康で思い やりのある子の育成」 ・じょうぶな子 ・友達と仲良くする子 ・思いやりのある子	・近隣の幼稚園児や併設校の小学生との交流活動を通して、梅採りや磯遊び、海の子グループでの活動など、地域の特色を生かした体験や自然体験での学びを大切にする。 ・地域にまつわる昔話を聞いたり秋祭りやデイサービス訪問などで地域の人とふれ合ったりして、ふるさとに学ぶ保育を取り入れ、豊かな心をはぐくむ。 ※現在休園中です。H30年4月に入園希望の場合は、当園もしくは学校教育課（20-5350）までお問い合わせください。

	幼稚園名	所在地	電話	定員 (名)	対象児	教育時間	「園の教育目標」 ・めざす幼児像	園の特色
10	酒生幼稚園	成願寺町 5-1	41-3017	70	5歳児	8:10~15:00 〈月・火・水・金〉 8:10~14:00 〈木〉	「心豊かでたくましく、 自ら学び続ける子の 育成」 ・明るく元気な子 ・豊かに表現できる子 ・親切で思いやりのある 子 ・よく考えてやりぬく子 ・誰とでもなかよく遊べ る子	・自分らしさを発揮し、子どもたちが主体的に活動できるよう、一 人ひとりに応じた指導を行う。 ・園内のビオトープを生かした活動や地域の豊かな自然に触れる機 会を多くもち、さまざまな直接体験を重視する。 ・さまざまな運動遊びに計画的に取り組み、体を動かす楽しさを味 わうとともに、体力づくりを推進する。 ・併設校の小学生との交流活動を通して、幼小の接続を考えた連携 を深める。 ※現在休園中です。H30年4月に入園希望の場合は、当園もしく は学校教育課（20-5350）までお問い合わせください。
11	一乗幼稚園	西新町 1-4	43-2024	35	4歳児 5歳児	8:10~15:00	「人間性豊かにたくま しく生きる子の育成」 ・深く考える子 ・進んで取り組む子 ・思いやりのある子	・併設校の小学1、2年生と一緒にブチなか活動(生活科の活動)を計 画的に取り入れ、交流を通して、幼小の接続を考えた連携を深め ている。 ・朝倉氏遺跡を始めとして地域の豊かな自然や歴史に触れる機会を 多くもち、さまざまな直接体験を重視している。 ・少人数園の特徴を生かし、一人ひとりの個性を大切にした保育と、 家庭との連携を密に行っている。
12	上文殊幼稚園	生部町 36-6	41-0514	35	5歳児	8:10~15:05 〈月・火・水・金〉 8:10~14:10 〈木〉	「自らかかわり、友達と なかよく元気に遊ぶ 子」 ・明るい子 ・強い子 ・考える子	・併設校の小学校と連携を図り、毎日の生活の中で交流活動を多く 取り入れたり、低学年を中心に合同授業を行ったりして、小学校 へのなめらかな接続を行う。 ・運動遊びを積極的に取り入れたり、食に関する指導や取り組みを行 ったりして、健やかな心と体をはぐくむ。 ・近隣の幼稚園や地域のこども園と交流活動を行い、集団での遊び を経験できるように配慮する。 ・文殊山登山やビオトープ探検など、地域の自然の中で直接体験が できる機会を設ける。 ※現在休園中です。H30年4月に入園希望の場合は、当園もしく は学校教育課（20-5350）までお問い合わせください。

	幼稚園名	所在地	電話	定員 (名)	対象児	教育時間	「園の教育目標」 ・めざす幼児像	園の特色
13	東郷幼稚園	栃泉町 3-105	41-0003	70	5歳児	8:10~14:50 〈月・火・水・金〉 8:10~14:15 〈木〉	「創造性豊かで 心身共に健全な子の育成」 ・豊かにコミュニケーションのできる子 ・自ら学び、考え、行動できるかしこい子 ・感性豊かで思いやりのある子 ・心身ともにたくましく、最後までやり抜く子	・緑豊かな田園地帯にあり、横山や堂田川などで、地域の豊かな自然に触れる体験を取り入れている。 ・併設校の小学生や地域の保育園児との交流を通して、保幼小の接続を考慮した連携を行っている。 ・サッカー教室や体育館での運動遊びなどを積極的に行い、体力の向上を推進している。 ・豊かな感性を育むために、園生活の中で心動かす出来事に触れる機会を多く設け、様々な表現を自分なりにのびのびと楽しめるような指導や環境を工夫している。
14	下宇坂幼稚園	市波町 55-5	96-4054	30	5歳児	8:05~14:40	「伝え合いつながりあって学ぶ子どもの育成」 ・自ら考える子 ・なかよく遊べる子 ・元気に活動する子	・地域の豊かな自然に触れる機会を多くもち、さまざまな直接的・具体的な体験を重視している。 ・少人数の特色を生かし、幼児同士が協力して遊びをつくり出せるような活動や環境構成を考慮している。 ・運動遊びなどを計画的に取り入れ、食への関心を高め、健康な体づくりを推進している。 ・併設校の小学生や、美山地区の幼稚園児、保育園児との計画的な交流活動を通して、保幼小の接続を考えた連携を深めている。
15	羽生幼稚園	大宮町 12-31	90-3024	30	5歳児	8:10~14:35	「心豊かにたくましく生きる子どもの育成」 ・がんばる子 ・なかよくする子 ・思いやりのある子 ・考える子	・山や田畑に囲まれており、自然豊かな環境のなかで生き物や植物に触れる機会を大切にしている。 ・小学校へのよりなめらかな接続を目指し、併設校の小学生と合同行事を行ったり、互いの活動に参加し合ったりしている。 ・美山地区の幼稚園児、保育園児と年間を通して、計画的に交流している。 ・マラソンや縄跳びを年間を通して続けることで、健康な身体と強い心をはぐくむようにしている。

	幼稚園名	所在地	電話	定員 (名)	対象児	教育時間	「園の教育目標」 ・めざす幼児像	園の特色
16	美山啓明 幼稚園	朝谷町 1－20	90-3003	30	5 歳児	8：00～15：00	「未来を拓く、心豊かな たくましい子の育成」 ・しっかり考え工夫する 子〔こだわる力〕 ・笑顔で助け合う子〔か かわる力〕 ・めあてをもってがんば る子〔つづける力〕	・地域の豊かな自然に触れる機会を多くもち、さまざまな直接体験を重視している。 ・畑での栽培活動や収穫物を使った調理体験、栄養士訪問などを通して、食育を推進している。 ・併設の小学校低学年との合同体育ややまびこマラソンなどの活動を通して体力の向上を推進している。 ・幼児一人ひとりが自己発揮し、友達と協力して遊びをすすめていけるような活動を大切にしている。 ・美山地区の幼稚園児との交流を計画的にもち、多人数での活動の楽しさが味わえるようにしている。 ・保育園や併設校の小学生との交流活動を通して、保幼小の接続を考えた連携を深めている。